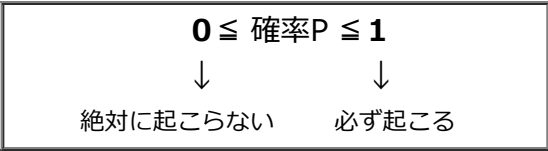


☐ 確率とは,ことからの起こりやすさを
0 ~ 1 の数値で表したもの



印刷して、紙の上でやってネ！

1	<p>画びょうを投げたとき,上向きになるのはどれくらい起こるのか,確かめてみました。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>実験回数</td> <td>100</td> <td>200</td> <td>300</td> <td>400</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>上向き</td> <td>59</td> <td>108</td> <td>イ</td> <td>220</td> <td>270</td> </tr> <tr> <td>相対度数</td> <td>0.59</td> <td>ア</td> <td>0.52</td> <td>0.55</td> <td>ウ</td> </tr> </table> <p>(1) アを求めなさい。(小数で)</p> <p>(2) イを求めなさい。</p> <p>(3) ウを求めなさい。(小数で)</p> <p>(4) このことから, 1000回投げると上向きになるのは何回と予想されますか,求めなさい。</p>	実験回数	100	200	300	400	500	上向き	59	108	イ	220	270	相対度数	0.59	ア	0.52	0.55	ウ	2	<p>正確に作られたサイコロの場合,どの目が出ることも同じと考えられます。 (これを,「同様に確からしい」という)</p> <p style="text-align: right;"></p> <p>投げるとき,次の目が出る確率を分数で表しなさい。</p> <p>(1) 3の目が出る確率</p> <p>(2) 5の目が出る確率</p> <p>(3) 6の約数の目が出る確率</p> <p>(4) 素数の目が出る確率</p> <p>(5) 7の目が出る確率(起こらない)</p> <p>(6) 整数の目が出る確率(必ず起こる)</p> <p>(7) 2か3の目が出る確率</p> <p>(8) 1の目が出ない確率</p>
実験回数	100	200	300	400	500																
上向き	59	108	イ	220	270																
相対度数	0.59	ア	0.52	0.55	ウ																
3	<p>次のことからのうち,同様に確からしいと思われるものには○を,そうではないものには×をつけなさい。</p> <p>(1) サイコロを投げるとき,偶数の目か奇数の目か ()</p> <p>(2) 生まれてくる赤ちゃんが男の子か女の子か ()</p> <p>(3) 将棋の駒を投げるとき,立つか,倒れるか ()</p> <p>(4) コインを投げるとき,表か裏か ()</p>	4	<p>次の確率に関する文のうち,正しいものには○を,間違っているものには×をつけなさい。</p> <p>(1) きょうの降水確率は10%だから,雨は絶対に降らない。()</p> <p>(2) 52枚のトランプから1枚をひくとき,スペードとハートは同じように出る。()</p> <p>(3) コインの表うらを選ぶとき,先に言った方が得である。()</p> <p>(4) 野球の3割打者は,10回に3回必ずヒットを打つ。()</p>																		